

(様式1号)

飼育動物診療施設開設届出書

(記入例：往診診療者等)

届出年月日：〇〇年〇〇月〇〇日

島根県知事 〇〇 〇〇 様

住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人にあっては、法人の名称)

電話番号 ××××-××-××××

ファックス番号 ××××-××-××××

ビル・マンション等の場合…  
ビル・マンションの名称、階層、部屋番号  
等まで記載してください。

獣医療法第3条の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

往診診療者が獣医師である場合は  
氏名・名称のあとに (獣医師) と  
記載してください。

1 開設者の氏名及び住所 (開設者が獣医師である場合にあってはその旨)

有限会社 〇〇〇〇 代表取締役 (獣医師)  
〇〇市〇〇町〇〇 〇〇ビル〇階〇〇号

往診診療者等が法人にあっては、  
法人の名称、代表の名称 (代表の氏名は必須ではありません)  
主たる事務所の所在地

2 診療施設の名称

〇〇動物病院

開設者の住所と同一の場所を記載してくだ  
さい。

3 開設の場所

〇〇市〇〇町〇〇 〇〇ビル〇階〇〇号

「診療用機器等」  
・覚せい剤原料  
・麻薬及び向精神薬  
・エックス線装置

4 開設の年月日

〇〇年〇〇月〇〇日

5 診療施設の構造設備の概要及び平面図 (往診診療者等にあっては、調剤を行う施設等の構  
造設備、並びに診療用機器等の種類及び所有・借受けの別)

ケタミン (麻薬) : 所有

6 管理者の氏名及び住所 (開設者が獣医師であって診療用機器等を管理しているときはその旨)

〇〇 〇〇  
〇〇市〇〇町〇〇 〇〇ビル〇階〇〇号

診療対象について、○をつけてください。  
2つ以上当てはまる場合は、  
主な診療対象に◎を、その他の診療対象  
に○をつけてください。  
産業動物：牛、豚、馬、鶏、うずら  
小動物：犬、猫、小鳥  
その他：上記以外 (動物名を記入)

7 診療の業務を行う獣医師の氏名

〇〇 〇〇

8 診療の業務の種類

産業動物 ・ 小動物 ・ その他 ( )

9 開設者が法人である場合にあっては、定款

10 その他 (往診診療者等にあってはその旨)

(1) 往診のみ

(2) 獣医師〇〇 〇〇 住所 〇〇市〇〇町〇〇番地

開設の場所 (法人の主たる事務所の所在  
地) と、往診診療の業務を行う獣医師の  
住所が異なる場合は、獣医師の氏名と住  
所を記載してください。